



発日下第108号
令和6年6月4日

日向市上下水道料金等審議会
会長 桑野 斉 様

日向市下水道事業 日向市長 西村 賢

下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の適正水準の検討
及び経営戦略の改定について（諮問）

日向市上下水道料金等審議会条例第2条の規定に基づき、下記の事項について諮問します。

記

1 諮問事項

下水道使用料・農業集落排水処理施設使用料の適正水準の検討
及び経営戦略の改定について

2 諮問の趣旨

日向市の下水道事業は、市街地を中心とした公共下水道事業と農村地域に点在する農業集落排水事業により、衛生的で豊かな市民生活を支えるとともに、河川などの水質保全を図るため、施設整備と適正な維持管理に努めてまいりました。

事業経営においては、これまでに「地方公営企業法の適用による経営状況の見える化」や中長期的な基本計画である「経営戦略」を策定し、持続可能な下水道事業の運営を目指しているところです。

しかしながら、近年では人口減少による使用料の減少が避けられない中、施設の老朽化による大量更新時期の到来、災害を想定した施設の耐震化の推進など、下水道事業を取り巻く現状は厳しさを増しています。

このような状況から、将来に渡り、安定的に施設を維持し、事業経営を行っていくために、更なる経営改革の検討、推進が求められています。

経営改善に向けた検討においては、維持管理費の削減に向けた取組が必須ですが、独立採算制を原則とした使用料のあり方についても検討を行い、現行の「経営戦略」について見直す必要があります。

つきましては、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料の適正水準についての検討、その検討結果を踏まえた経営戦略の改定について貴審議会の意見を求めます。